

那覇西ロータリークラブ

国際ロータリー 2580 地区

創立 1962 年 6 月 4 日

2017 年 12 月 6 日

週報 第 2501 号



ロータリー:
変化をもたらす

プログラム案内

本日のプログラム

12月6日(水)

・点鐘・ロータリーソング
奉仕の理想

・会長報告・幹事報告
年次総会

次回予定

12月13日(水)

夜間例会(忘年会)

18:30~

場所 姫(国際通り)

12月20日 最終例会

四つのテスト

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を
深めるか
- 4、みんなの為に
なるかどうか

例会報告

第 2618 回 (2017 年 11 月 29 日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
62名	38名	22名	63%	68%

欠席会員

仲本、宮里、新里(孝)、上原、大城(博)、福重、
久保、立津、石川(元)、城間(久)、三浦、照屋(紀)、
白土、近藤、松宮、友塚、瑞慶山、平尾、東、
比嘉(芳)、宮城、與儀会員

M a k u U p

大城純市(11/15 米山記念奨学会)
石川正一(11/22 ロータリー研究会)
慶佐次 操、江夏正浩(11/26 ローターアクト)

ビジター

吉田雅俊ガバナー
友利敏子ガバナー補佐
大瀧一喜(地区副幹事)
安里政晃()
新垣 勲(分区幹事)

ゲスト 周 祖慶(米山奨学生)
吉田将健(那覇西奨学生)
新垣精史郎()

会 長 大嶺 香 副会長: 具志堅一真・大城純市
幹 事: 比嘉広明

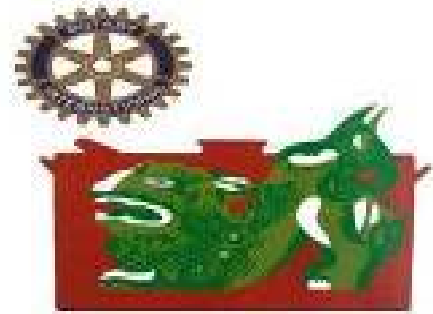
例会日 毎週

水曜日 12 時 30 分

例会場 ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー

事務局 那覇市松山 1-1-14 那覇共同ビル 6 階

TEL: 861-7824 FAX: 861-7825



ニコニコBOX ¥ 12,000

累計 ¥ 214,500

石川正一 吉田雅俊ガバナー一行をお迎えして
ご指導の程御願ひ致します。

伊野波盛求 歓迎 ガバナー御一行様!

大城純市 吉田ガバナーの西クラブ訪問に感謝
申し上げます。

糸洲 昇 吉田ガバナー御一行をお迎えして

豊村良春 吉田ガバナー一行を歓迎して

當真良明 先日の父の葬儀には、大変お世話になり
ました。有難うございます。

会長報告

吉田ガバナーに公式訪問いただきました。

例会に先立ち開催のクラブ協議会では、各メンバ
ーからの発表に熱がこもり、吉田ガバナーからの
総評時間が短くなってしまいました。本例会での
卓話の時間に、じっくりとご講話をお伺いします。



幹事報告

- ・例会変更及び休会のお知らせ

浦添RC

日時：2017年12月8日（金）

職場訪問例会に変更 集合 12：00

訪問先：(株) ジャンボツアーズ

- ・例会休会

2017年12月29日 2018年1月5日

12月のロータリーレートのお知らせ

1ドル=112円

- ・バギオ基金よりお礼状

当クラブより30,000円の寄付致しました。

- ※ 夜間例会・忘年会のお知らせ

日時 12月13日（水）18：30～

場所 姫（国際通り）我如古より子出演！

会費 5,000円

当日（12月13日）の昼間の例会は夜間例会忘年会に変更になります。

お間違のないようお願い致します。

- ※ ガバナー公式訪問 卓話

2017-18 ガバナー 吉田雅俊

今年度のイアン H.S.ライズリーRI 会長のテーマは

『ROTARY：MAKING A DIFFERENCE（ロータリー：変化をもたらす）』です。

それぞれどの様な方法で奉仕をすることを選んだとしても、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらし、その活動が、人数が多かろうと少なかろうと、誰かの人生をより良くしていける。ライズリーRI 会長は、「このことにより充実感を得ることができ、この充実感は、毎週、毎年『変化をもたらす』ロータリーの一員であるから湧き出てくるものである」と言っています。「ロータリーは何ですか」という問いに『ロータリー：変化をもたらす』というテーマで答えますとも言っています。

私の今年度のキーワードは、『感動と調和』です。そして行動指針は『研修と実践』です。

ロータリーが、その活動において、感動をとめない、そして社会と調和のとれたものであったからこそ、1905年設立以来現在まで112年間にわたって、200ヶ国を超えるまで普及してきたのだと思います。

しかし現在、社会貢献型NPO活動等が盛んになる一方、ロータリー先進国においては日本も含めて、ここ10数年会員数は減少の一途をたどっています。それはなぜでしょう？

奉仕するものとされるものが感動の絆で結ばれること、

これがロータリーのサービスではないかと私は思います。そして、世の中と調和してこそ普遍的サービスと言えると思います。

ロータリー活動のあり方そのものも、ダイバーシティーの時代を迎えた今、世の中の現状や価値観との調和が求められているのではないのでしょうか。

2017-18年度は、この『感動と調和』をキーワードに、5大奉仕、米山奨学委員会そしてロータリー財団の活動を行うよう推奨して行こうと考えております。

2016-17年度から吉田建二地区研修リーダーのもと、研修を3年間の継続活動とすることを上山直前ガバナー・吉田雅俊・松坂ガバナーエレクトで合意致しました。上山ガバナー年度は『親睦と研修』が重点項目でした。2017-18年度は『研修と実践』を行動指針とし、前年度から引き続き幅広の研修をベースに、実践検証を各クラブに推奨していこうと思います。

各クラブに於かれましては、選任された研修リーダーを中心に、地区やRIから提供される種々の情報やアドバイスを活かして、研修実践活動を進めて頂きたいと思っております。

また、当2580地区には6分区ありますが、ガバナー補佐に分区の取りまとめをお願いしますので、それぞれ分区の独自性を大いに発揮して頂きたいと考えております。

吉田雅俊ガバナー

